

作成日：2007年12月19日

改訂日：2014年07月14日

## 製品安全データシート (MSDS)

### 1. 製品及び会社情報

製品名 : **スピードトラック**  
会社名 : 販売元 東栄部品株式会社  
輸入会社 シーバイエス株式会社  
製造元 Sealed Air Corporation  
住所 : 東栄部品株式会社  
東京都文京区本駒込6丁目3番6号/〒113-0021  
電話番号 : 東栄部品株式会社 03-3946-8111 / FAX番号 : 03-3946-8116  
緊急連絡先 : 03-3946-8111  
製品説明 : 水性クリーナー兼光沢復元剤  
主な用途 ; 屋内の化学床用管理剤  
整理番号 : 4033110

### 2. 危険有害性の要約

#### 本製品の危険有害性の要約

##### 人の健康に対する有害な影響

- ・ 吸入した場合、鼻・喉・気管支・肺を刺激し、処置が遅れるとしわがれ声、咽喉部の灼熱感、激しい咳、肺浮腫を生ずる。
- ・ 皮膚に触れた場合、強い刺激作用があり処置が遅れると皮膚が侵され熱傷にいたる。
- ・ 目に入った場合、激しい痛みを感じ、処置が遅れるとその程度によって結膜や角膜が侵され視力低下あるいは失明にいたる。
- ・ 飲み込んだ場合、口腔・食道・胃部の灼熱感がある。濃い液を多量に飲み込んだ場合、処置が遅れると生命にかかわる。

##### 環境への影響

- ・ 大量の場合は、水生生物に対して影響を及ぼす。
- ・ 下水道を除き、公共水域への製品の廃棄は、水質汚濁防止法等の法規制に抵触するおそれがある。

##### 物理的及び化学的危険性

- ・ 不燃性であるが、酸性物質と反応し中和熱を発生する。
- ・ アルミニウム、スズ、亜鉛などの金属と反応し、爆発性のある水素ガスを発生する。

##### 国内法及び認証規格の要約

- ・ 化学物質管理促進法 (PRTTR法) / 第一種指定化学物質  
/ 第30号 直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩 (C=10-14) 3. 0%

#### 本製品のGHS分類

急性毒性(経口) : 区分外  
急性毒性(経皮) : 区分外

##### ラベル要素

絵表示又はシンボル : 特になし

注意喚起語 : 特になし

危険有害性情報 : 特になし

注意書き : 特になし

#### 労働安全衛生法 通知対象物質のGHS分類

労働安全衛生法 通知対象物質 該当しない。

---

### 3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区分	: 混合物
成分	: 非イオン系界面活性剤 陰イオン系界面活性剤 オレフィン類 防腐剤 水

---

### 4. 応急措置

吸入した場合	: ミストを吸い込んだときは、直ちに新鮮な空気の風通しのよい場所に移動し、鼻をかんだり、うがいをする。何らかの異状を感じたときは直ちに医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合	: 直ちに多量の水でぬめり感がなくなるまで十分に洗い流す。衣服や靴などに付いたときは、直ちに脱ぎ皮膚を多量の水でぬめり感がなくなるまで十分に洗い流す。何らかの異状を感じたときは直ちに医師の診断を受ける。
目に入った場合	: 直ちに流水で15分以上洗い流す。コンタクトレンズは外す。その後、直ちに医師の処置を受ける。
飲み込んだ場合	: 直ちに水で口の中を洗浄し、コップ1～2杯の水または牛乳を飲ませて、直ちに医師の処置を受ける。無理に吐かせようとしない。意識のないときは口から何も与えない。ただし、牛乳アレルギーの人には牛乳を与えない。
その他	: 使用中、目に異状を感じたり、咳き込んだり、気分が悪くなったときは、直ちに使用を止めてその場から離れ、洗眼、うがいをする。その後、直ちに医師の処置を受ける。

いずれの場合も、医師への受診時には製品または製品安全データシートを持参する。

---

### 5. 火災時の措置

消火剤	: 水、泡、粉末、二酸化炭素などの一般消火剤が使用できる。
消火方法	: 本製品は不燃物であるが、周辺火災の場合は速やかに安全な場所に移す。移動ができない場合は、風上より容器周辺に散水して冷却する。
消火を行う者の保護	: 消火作業では保護具を着用する。

---

### 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項	: 保護具（保護メガネ、ゴム手袋、ゴム長靴等）を着用する。 漏出場所の周辺にロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。
環境に対する注意事項	: 雨水溝、河川、海上などに排出されないように注意する。
除去方法	: スクイジーなどを用いて、できる限り空容器などに回収する。 回収しきれないものは、多量の水で十分に洗い流す。

---

### 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	: <ul style="list-style-type: none"><li>・洗浄作業や洗浄剤容器の取扱い時は必ず保護具（保護メガネ、ゴム手袋、ゴム長靴等）を着用する。</li><li>・使用時は換気を良くする。</li><li>・体調の悪いときは使わない。</li><li>・キャップを開けるときの液が飛び出すことがあるので注意する。また、容器を移動するときにはキャップをしっかりと閉める。緩んでいると液が跳ねて目や皮膚に付くことがある。</li><li>・スプレーヤーなどで使用する場合は、必ず噴射口を下方に向け、目線よりも高い所で噴射しない。顔より高い箇所を洗浄するときは洗浄液を布やスポンジにつけて塗る。</li><li>・飛散した液やミストを吸い込んだり、目に入らないようにする。</li><li>・他の薬剤・洗浄剤などとは絶対に混ぜない。</li><li>・誤飲等事故の恐れがあるので、飲料用の容器を含む他の容器に移し替えたり小分けしたりしない。</li><li>・用途以外に使用しない。</li><li>・倒したり、こぼしたりしないように注意する。</li><li>・アルミニウム、銅、銅合金、スズ製の物品の洗浄、接液を避ける。</li></ul>
-----	---

- 保管 : ・使い終わった容器は、充分に洗ってから処理する。  
・直射日光、40℃以上、多湿および凍結のおそれのある場所を避けて密閉して保管する。  
・酸性物質と同じ場所に保管しない。  
・子供の手の届かないところに保管する。

## 8. 暴露防止及び保護措置

- 設備対策 : ミストや蒸気が滞留しないように局所換気装置または全体換気装置を設置する。  
取扱い場所の近くに洗眼、身体洗浄のための設備を設ける。
- 管理濃度 : 設定されていない。
- 許容濃度 : 設定されていない。
- 保護具 :
- 呼吸器用の保護具 : 保護マスク
  - 手の保護具 : ゴム手袋
  - 目の保護具 : 保護メガネ
  - 皮膚及び身体の保護具 : ゴム長靴、保護衣

## 9. 物理的及び化学的性質

- 物理的状態
- 形状、色 : 乳白色液体
  - 不揮発分 : データなし
  - pH : 8.5 (25℃)
  - 比重 : 0.99 (20℃)
  - 沸点 : データなし
  - 粘度 : データなし
  - におい : 特異臭
  - 融点・凝固点 : データなし
  - 溶解度 : 水に分散
  - 引火点 : >93.4℃
  - 燃焼又は爆発範囲 : データなし
  - 蒸気圧 : データなし
  - 蒸気密度 : データなし
  - 水分配係数 : データなし
  - 自然発火温度 : データなし
  - 分解温度 : データなし
  - 蒸発速度 : データなし

(注) 数値はいずれも代表値で表示

## 10. 安定性及び反応性

- 安定性 : 通常の実験条件（屋内、常温）においては安定である。
- 反応性 : 酸性物質と反応し中和熱を発生する。
- 避けるべき条件 : 直射日光、40℃以上、多湿、凍結条件下、開放状態
- 避けるべき材料 : 特になし
- 危険有害な分解生成物 : 特になし

## 11. 有害性情報

- 急性毒性 : 経口 LD50 >5,000 mg/kg (計算値)  
経皮 LD50 >2,000 mg/kg (計算値)  
吸入 LC50 (1時間) データなし  
吸入 LC50 (4時間) データなし
- 局所効果 : 吸入した場合  
・強い刺激作用がある。  
皮膚に触れた場合  
・強い刺激作用がある。  
目に入った場合  
・激しい痛みを感じ、結膜や角膜が侵される。

飲み込んだ場合

- ・ 口腔、食道、胃部の灼熱感がある。

感作性 : データなし  
慢性毒性 : データなし  
長期毒性 : データなし  
長期毒性 : データなし

---

1 2. 環境影響情報

移動性 : データなし  
残留性、分解性 : データなし  
生体蓄積性 : データなし  
生態毒性 : データなし  
その他の情報 : 特になし

---

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物 : 下水道以外の河川等、公共水域への排出は絶対に避ける。  
・ 少量の場合は、水で十分に希釈して排出する。  
・ 多量の場合は、都道府県知事の許可を得た専門の廃棄物処理業者にて委託処理をする。  
汚染容器、包装 : 使い終わった容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去した後に押しつぶし、処分する。

---

1 4. 輸送上の注意

国内法規制 : 該当しない。

輸送の特定の安全対策及び条件

- ・ 輸送前に容器の破損、腐食、漏れなどがないことを確認する。
- ・ 荷役作業は丁寧に行い、容器を破損しないように取り扱う。
- ・ 転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。
- ・ 直射日光、40℃以上、多湿、凍結条件下、開放状態での輸送は避ける。
- ・ 水濡れを避ける。

---

1 5. 適用法令

毒物及び劇物取締法 : 該当しない  
化学物質管理促進法(PRTTR法) : 第一種指定化学物質  
第30号 直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩 (C=10-14) 3.0%  
労働安全衛生法 / 通知対象物 : 該当しない  
表示物質 : 該当しない  
有機則 : 該当しない  
特化則 : 該当しない  
消防法 : 該当しない  
危険物船舶輸送及び貯蔵規則 : 該当しない

---

1 6. その他の情報

問い合わせ先 : 東栄部品株式会社  
担当部門 CCS事業部  
電話番号 : 03-3946-8111 / FAX番号 : 03-3946-8116

改訂の記録 : 作成 : 2007年12月19日  
改訂 : 2014年07月14日 (社名変更)

引用文献 :  
・ 製品安全データシートの作成指針(改訂版)  
[(社)日本化学工業協会(平成13年10月)]  
・ JIS Z 7250 : 2005 / 化学物質等安全データシート (MSDS)  
・ 労働安全衛生関係法令集[労務行政研究所]  
・ 13901の化学商品[化学工業日報社]  
・ 化学品安全管理データブック[化学工業日報社]  
・ 公害防止の技術と法規(水質編) [(社)産業公害防止協会]

- ・ 特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善促進の進め方  
〔(財)日本規格協会〕

※原英文MSDSに基づいて作成しました。

※記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データなどに基づいて作成しており、情報の完全さ、正確さを保証するものではありません。全ての化学品には未知の危険・有害性があり得るため、ご使用の際には用途・用法に適した安全対策を実施の上、使用者の責任において適正に取り扱ってください。

---

以上